

会 議 録

1 会議名	第2回 南砺市社会教育委員会
2 議 題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 報告事項 <ul style="list-style-type: none"> (1) 令和6年度当初予算要求の概要について (2) 令和6年能登半島地震による公共施設等被害状況について (3) 令和6年南砺市二十歳の集いについて (4) 第20回南砺市社会教育推進大会について (5) 南砺市立図書館デジタル化推進事業について (6) 中学校部活動改革における拠点部活動及び地域移行時期の公表について (7) 南砺市こどもの権利推進に関するアクションプラン(案)について ・ 協議事項 <ul style="list-style-type: none"> (1) 第21回南砺市社会教育推進大会について【合併20周年】(予定) ・ その他 <ul style="list-style-type: none"> (1) 当面の主な行事予定について (2) 第55回東海北陸社会教育研究大会富山大会・第52回富山県社会教育大会について (3) 小学生スポーツ・文化活動PRミーティングについて
3 開催日時	令和6年2月14日(水) 午後3時30分から午後4時42分
4 開催場所	南砺市役所本館 3階 302会議室
5 会議出席者	<p>南砺市社会教育委員 出席11人/全14人</p> <p>委員：武田和一(委員長)、岩井透(副委員長)、中川昇、嶋田充宏、唐嶋田鶴子、干場健、杉下悦子、瀬戸広美、前田悟志、今川浩美、越山穂高</p> <p>事務局：教育長、教育委員会教育部長、生涯学習スポーツ課長、高校総体スキー推進室長、中央図書館長、教育総務課長、こども課保育園係長、文化・世界遺産課長、生涯学習スポーツ課スポーツ係長、生涯学習スポーツ課生涯学習係長、生涯学習スポーツ課生涯学習係主任、生涯学習スポーツ課生涯学習係主事</p>
6 欠席者	委員：渡邊一美、橋本正俊、秀永ゆかり
7 傍聴者	無し
8 議事内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開会 鷓野生涯学習スポーツ課長 ・ 開会あいさつ 武田委員長 <p>令和6年1月1日に能登半島地震があり、皆さんびっくりされたと思う。能登半島地震を体験して、社会教育の中での立場や持ち場を痛感している。復旧等について難しい状況ではあるが、それぞれの立場で日頃か</p>

ら頑張っていたきたい。また、先日、南砺市でインターハイが開催された。南砺市の子供達が頑張ってくれた。今日は協議事項も報告事項もある。皆さんの貴重なご意見をいただきたいと思う。よろしく願います。

・進行

武田委員長

・報告事項

(1) 令和6年度当初予算要求の概要について

事務局：(資料1に沿って説明)

(2) 令和6年能登半島地震による公共施設等被害状況について

事務局：(資料2に沿って説明)

(3) 令和6年南砺市二十歳の集いについて

事務局：(資料3に沿って説明)

●質疑応答

(1) 令和6年度当初予算要求の概要について

委員：生涯学習スポーツ課の事業で、子育て講座はこの資料でいうところに入るのか。

事務局：資料1の概要は、当初予算要求の中で主要事業のみ記載しているため、子育て講座は入っていない。子育て講座については、例年各学校で講座を計画していただいている。引き続き令和6年度も青少年育成費で計上している。

委員：子育て講座では1施設あたりの謝礼上限が14,000円となっており、数年前に上限額が下がった。地域の方々に来ていただき、子ども達に色々なことを教えていただき、大変良い事業と思っているが、講師謝礼が十分に出せない現状がある。上限額を見直し、講師の方に失礼のないような金額にしていきたい。

事務局：予算の枠内で可能かどうか検討していきたい。

委員：地域の方々に来ていただき、今後も良い交流をしていきたいと思う。

(4) 第20回南砺市社会教育推進大会について

事務局：(資料4に沿って説明)

(5) 南砺市立図書館デジタル化推進事業について

事務局：(資料5に沿って説明)

(6) 中学校部活動改革における拠点部活動及び地域移行時期の公表について

事務局：(資料6に沿って説明)

(7) 南砺市こどもの権利推進に関するアクションプラン(案)について

事務局：(資料7に沿って説明)

●質疑応答

(5) 南砺市立図書館デジタル化推進事業について

委員：資料P25最後に記載の「受け取り手続きができる施設」というのは、どういう施設か。何か手続きが必要なのか。

事務局：本の受け取りが可能と返事をいただいている交流センターが7か所あるということ。今後も、協力をしていただける交流センターが増えれば良いと思っている。

委員：整備が必要ということではないのか。

事務局：整備は必要なく、受け取りに協力していただけるかどうか。

委員：わかりました。

では、巡回するというのは定期便のようなものなのか。

事務局：曜日でルートを決めている。

委員：基本的に職員の方が巡回するのか。

事務局：今、ハローワークで募集しており、たくさん申込をいただいている。

(4) 第20回南砺市社会教育推進大会について

委員長：2月18日の社会教育推進大会にもできるだけ参加していただきたい。

・協議事項

(1) 第21回南砺市社会教育推進大会【合併20周年】(予定)について

事務局：(資料8に沿って説明)

●質疑応答

委員長：午前中に表彰式をするのか。

事務局：日程調整中。発表については、半日でまとめたい。

委員長：午後からの半日か。

事務局：半日で調整していきたい。ヘリオスでの発表や展示を検討している。生涯学習関連については2階で展示をし、一体的な教育フェスティバルということを考えている。

委員：例年は福野地域のさといも祭りの日。同日にすることで相乗効果

があれば良い。青年部としても協力していきたい。駐車場が心配。
委員長：福光地域は雪恋まつりの日のため、南部校区の子ども達は参加が
少ないかもしれない。社会教育推進大会が午後からの開催であれば参加
できるかもしれない。

・その他

(1) 当面の主な行事予定について

事務局：第73回全国高等学校スキー大会について報告

事務局：(資料9に沿って説明)

(2) 第55回東海北陸社会教育研究大会富山大会・第52回富山県社会教育
大会について

事務局：(資料10に沿って説明)

(3) 小学生スポーツ・文化活動PRミーティングについて

事務局：(追加資料に沿って説明)

●質疑応答

(2) 第55回東海北陸社会教育研究大会富山大会・第52回富山県社会教育
大会について

委員長：第55回の東海北陸社会教育研究富山大会についても、委員の皆
さんに協力をしていただきたい。

(3) 小学生スポーツ・文化活動PRミーティングについて

委員長：子どもがどんどん少なくなり、競技に支障が出てきているスポー
ツ団体もある。

副委員長：PRミーティングの対象者は誰か。保育園児も入るのか。

事務局：小学生とその保護者を対象としている。

副委員長：特認校は市内の学校間だけということか。

事務局：市内間です。

・閉会のあいさつ

岩井副委員長

盛りだくさんの報告事項や協議事項の会だった。

市民の皆さんが1番興味があるのは部活動のことだと思
う。部活動改革については、なかなか想像ができてな
い世界。今後も地域に対して丁寧な説明をしていただ
きたい。各委員には、それぞれの地域の意見を聞き、
このような場で発言していただきたい。

・教育長あいさつ

松本教育長

今日はお忙しいところありがとうございました。

子どもの数はどんどん減っている。教育委員会では、今いる子ども達にとって悪い環境にならないように、良い環境になると思って施策を行っている。鍵は、学校と家庭と地域社会。地域社会の部分をもっと分担し、旧町村や小中学校の垣根をなくし、市内の指導者が1つになって子ども達を指導していけるような市にしていきたい。子ども達には、是非小学校の間に、地域の人と関わりながら1つは何かをしてもらいたい。子ども達がすくすくと大きくなれる環境を作っていきたいと思っている。今後ご意見がありましたら、是非言っていただきたい。どうもありがとうございました。

今後ともよろしく願います。